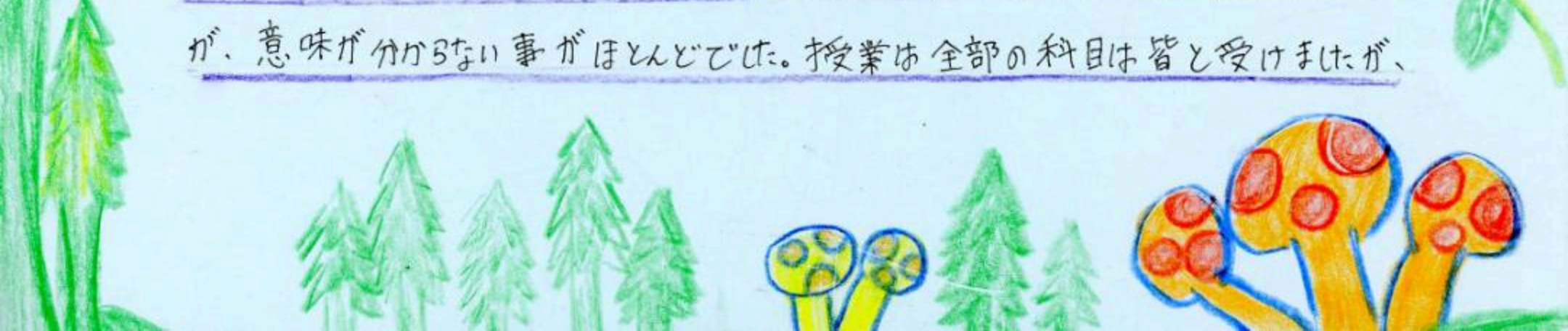



私は2023年3月に岡山学芸館高等学校へ留学しました。日本に初めて行った時、思っていたよりも豊かな国だと思いました。日本語がまだ話せなかったため、留学生活は「どんな事になるかな〜」ととても不安になりました。留学生活に少しずつ慣れるかなあと思いました。

3月21日に日本に到着し、すぐさくら寮に行きました。さくら寮の生活はカンボジアとは全然違う生活でした。さくら寮の生活について、先生や寮生の皆さんに色々な事を教えてもらいました。楽しく、緊張する事もなく、自分の家みたいに生活できたので、とても嬉しかったです。また小坂田先生をはじめ、寮の先生方が色々な事を教えて下さり、いつも笑顔で、気持ちよく相談にものって下さいました。留学している間は経馬のお小坂田先生がおられて、とても「ラッキーだなあ」と思いました。いつも笑顔で接して下さい、本当に感謝しています。

4月8日に入学式に参加する事ができて、たくさんの先生方と生徒に会えてとても嬉しかったです。特にカンボジアではない入学式にとても感動しました。式後吹奏楽部と合唱部の演奏があり、とても素晴らしくて、感動していました。私は合唱部に入部したいと思いました。

学校生活では、クラスの皆さんと一緒に授業を受けたり、テストを受けたりしました。最初は先生が何を説明しているのか、さっぱり分かりませんでした。特に難しい漢字がたくさん出て来て、とても困りました。日本史もたくさんの人の名前が出て、先生が日本語で説明をして下さいてもさっぱり分かりませんでした。各学期には中間テストや期末テストがありましたが、分からない事が多く、私は受けませんでした。小テストの時だけ受ける事ができて、とても難しくてもさっぱりでした。なんとなく点数が取れましたが、意味が分からない事がほとんどでした。授業は全部の科目は皆と受けましたが、





言語文化と現代国語の授業だけ受けなくて、日本語の授業になりました。

国際教育センターでは、留学生の皆と日本語の授業を受けました。

たくさん分からない事があつたですが、センターの先生方が私に分かるように説明して下さいました。


7月2日に日本語能力試験N3を受けました。ぎりぎりの点で受かった事は先生方がきちんと教えて下さったおかげで、大変感謝しています。

クラスの友達はとても面白くて、いい人ばかりで、私分からない事があつたら、すぐ教えてくれました。でも最初は皆が「方言：岡山弁」で話しているの、あまり聞き取れませんでした。が、クラスの友人が一つずつ教えてくれたので、たんだん分かるようになりました。方言は面白くて、たくさん教えてもらいました。

部活動では華道部と合唱部に入りました。華道部では週1回だけお花を生けました。季節によって、色々な花を生ける事ができ、とても良かったです。最初はお花の名前が全然分からなかったですが、毎週やて少しずつ花の名前も分かるようになりました。そしてお花をきれいに生ける方法も先生が教えて下さり、きれいに生ける事ができました。次第に、先生に直されなくても、きれいに生けられるようになりました。

合唱部では、日本の歌をたくさん歌いました。最初は知らない曲ばかりでしたが、毎回きちんと練習していたら、コンサートにも出られるようになりました。特に中国大会で難しい

曲では「水上」という歌を歌いました。初めての出場でしたが、銀賞だったので、嬉しくて嬉しくて泣いてしまいました。そして2024年2月、11日に行われたヴォーカルアンサンブルコンテストにも出場し、銀賞が取れたのはとても嬉しい事でした。いい結果となったのは、皆で心を一つにして



① + しっかり歌った結果だと思います。この経験から「協力する事の大切さ」を学びました。

学校で色々な行事にも参加しました。文化祭・体育祭・球技大会・百人一首大会などです。体育祭はしっかり練習していたのに病気で、出場できなくて、とても残念でした。

。文化祭では、色々な料理を販売していてとてもおいしかったです。ステージ発表では、合唱部で歌ったり踊ったりしました。とても緊張しましたが、皆で歌って踊ったのはとても楽しかったです。

。球技大会ではクラス毎のTシャツを着て、サッカーの試合をしたり、自分のチームを応援したり、皆と一緒に楽しむ事ができました。

。百人一首大会では書いてある文章を覚えるのがとても大変でした。私は3枚しか取れませんでした。

。校外研修では他の留学生の友達と一緒に色々な所に研修に行き、色々な事が学べました。友達の事も色々な事が分かりました。仲良くなりました。

。ボランティア活動では、裸祭りの道案内をしたり、カンボジアカレーを販売したり等の経験をすることができ、色々な事が学べて、とても感激しました。


夏休みと冬休みの間はホームステイをする事ができました。ホームステイでカンボジアと違う家庭生活を経験しました。

日本の家庭生活では、最新の家電製品ばかり使っていて、とても豊かな生活をしているのが分かりました。ホストファミリーの皆さんは、色々な所へ連れて行って下さり、とても楽しかったです。

。倉敷美術食官や遊園地などに行きました。

。お正月には初詣に行ったり、おみくじを引いたりしました。私は中吉でした。

。お正月のおせち料理やお雑煮はカンボジアと全然違いました。おせち料理には一つ一つの料理にはおもしろい意味がある事を知りました。



私が1年間 岡山学芸食官高等学校で 留学できたのは 陸
先生をはじめ、NPO 法人 日本・カンボジア教育支援協会の皆様の
おかげです。そして、カンボジアでもきちんと 日本語を 教えて下さり、本当
に有難うございました。

1年間、カンボジアでは、経験できない、色々な事を 岡山学芸食官高等
学校で 経験する事ができて、本当に良かったと思います。

カンボジアに帰っても、父が頑張っていた農業関係の仕事につけるように
一生懸命頑張りたいと思っています。私はまた日本を訪ねたいです。

皆さん、1年間ご支援や応援して

下さって、本当に心から感謝して
います。

本当に 有難うございました。

